

# 参加者へのご案内

## 受付（当日参加受付 / 総合受付）

期 間：6月26日（火）8：30～17：00　6月27日（水）8：15～17：00　6月28日（木）8：30～16：00  
場 所：朱鷺メッセ2階 メインホール前

### 1) 事前参加費を振り込まれた方へ

事前参加費を振り込まれた方には、参加証とプログラム・要旨集をお送りしております。  
会期当日は参加証をご着用の上、会場へご入場ください。（受付は不要です）

\* オンライン事前参加登録を行っても事前参加費の振り込みがない場合は、登録は無効となります。  
（会場内の受付にて当日参加費をお支払いください）  
\* 参加証の再発行はいたしません。当日は必ず会場にご持参ください。

### 2) 当日参加の方へ

会場内の受付で当日参加費をお支払いください。参加費をお支払いいただいた後に参加証とプログラム・要旨集をお渡します。

	一般（会員）		学生（会員）		一般（非会員）		学生（非会員）	
	参加費	懇親会費	参加費	懇親会費	参加費	懇親会費	参加費	懇親会費
当日参加費	8,000円	7,000円	3,500円	3,000円	12,000円	8,000円	5,000円	4,000円
事前参加費	7,000円	6,000円	3,000円	2,000円	11,000円	7,000円	4,500円	3,000円

## プログラム・要旨閲覧アプリケーション【6月19日（火）リリース予定】

スマートフォン（iPhone/Android）やタブレット（iPad/iPod Touch/Android）端末に対応した要旨閲覧アプリをご利用いただけます（演題検索、タイムテーブル一覧表示、ブックマーク登録等）。

App Store、Google Play よりダウンロードしてください（無料）。

アプリケーション名：第18回日本蛋白質科学会年会

検索ワード：日本蛋白質科学会、蛋白質科学、PSSJ

※要旨閲覧パスワードはプログラム要旨集に記載しております。

## 懇親会

日 時：6月27日（水）19：00～21：00

会 場：ホテル日航新潟 4F 朱鷺

参加費は上記の表を参照ください。

## クローク

期 間：6月26日（火）8：30～18：45　6月27日（水）8：15～18：45　6月28日（木）8：30～17：45

場 所：朱鷺メッセ2階 メインホール前

## 企業展示会

日 時：6月26日（火）～27日（水）9：00～17：00　6月28日（木）9：00～15：30

場 所：朱鷺メッセ2階 メインホール

## Wi-fi

朱鷺メッセ既設のWi-fiをご利用いただけます。

## コーヒーサービス

1杯につき、100円で販売いたします。ポスター発表時等にご利用ください。

場 所：ポスター・展示会場内（朱鷺メッセ2階 メインホール）

## 昼 食

会期中は毎日ランチョンセミナー（無料）を開催いたしますのでご利用ください。「ランチョンセミナー参加整理券」を配布いたしますので、参加整理券をお持ちの上、セミナー会場へお越しください。

配布場所：朱鷺メッセ2階 メインホール前

配布時間：6/26（火）、6/28（木）：8：30～10：30、6/27（水）：8：15～10：30

（当日開催されるセミナーのみ発券いたします。整理券が無くなり次第、配布終了となります。）

※整理券はランチョンセミナー開始時刻を過ぎると無効になります。

昼食が残っている場合、開始時刻以降は整理券をお持ちでない参加者に昼食が配布されます。

※整理券をお持ちでなくてもランチョンセミナーを聴講することができます。

直接セミナー会場へお越しください。昼食は配布状況により、ご提供できない場合がございます。

## 保育室

保育室を設置いたします。小さいお子様を連れて参加される方はどうぞご利用ください。

**（申込締切（要事前申込）：6月19日（火）17：00まで）。**

開設期間：6月26日（火）～6月28日（木）の3日間、年会プログラム時間内

対象年齢：生後8週以降～小学生まで

保 育 料：1時間未満は切上げです。最低3時間以上の利用をお願いします。

生後8週～2歳児	400円／1時間
3歳児～4歳児	300円／1時間
5歳児以上	200円／1時間

※保育料は会期当日に現金にておつりのないようお支払いください。

※申込み内容を元にシッターが派遣されますので、当日キャンセルや利用時間が申込時間よりも短くなった場合も、申込み時の保育料のお支払いをお願いします。また利用時間をやむを得ず延長された場合は、延長料金を徴収いたします。

申込方法：下記項目をメール本文にお書き添えの上、シッター会社ベビーヘルパー POPO ポップまで直接お申し込みください。

メールアドレス：info@po-po.net  
件名：第18回蛋白質科学会 託児室予約  
① 記入事項：保護者の氏名、ご所属、連絡先（事前および当日）  
② お子さまの氏名、ふりがな、年齢、性別  
③ 利用日時  
④ 保育上の注意点、特記事項等

※メール送信後、ベビーヘルパー POPO ポップよりお申込み確認メールと共に、「利用規約・申込書」、「調査票」が返信されます。お申込みより数日経ってもシッター会社より返信等が無い場合は、下記シッター会社宛に必ず電話でご連絡ください。ベビーヘルパー POPO ポップ TEL：025-275-5562（平日：9：00～17：00）

不測の事故に対応するために、シッター会社が保険に官給しており、保険適用範囲内では補償されますが、日本蛋白質科学会および第18日本蛋白質科学会年会は、事故の責任を負わないことを申し添えます。

## 役員会

日時：6月26日（火）18：45～20：45

会場：朱鷺メッセ3階 小会議室 303+304

## APPA Council Meeting

日時：6月27日（水）14：00～16：00

会場：朱鷺メッセ3階 小会議室 303+304

## 若手育成・男女共同参画合同ワークショップ「博士号の取得とキャリアについて考える」

日時：6月28日（木）11：45～14：45 E会場（朱鷺メッセ2階 中会議室201）

世話人：日本蛋白質科学会男女共同参画ワーキンググループ

趣旨：博士課程入学者が減り続けていると言われる昨今ですが、1万人以上が今でも毎年博士課程に進学しています。その結果輩出される若手研究者は大きな戦力となり、科学技術の発展を支えています。一方、アカデミアに残る者は、そのうちのごくわずかです。それ以外の道で生きるための受け皿が十分でないことも周知の事実です。当然、男女問わず、殆どの人がキャリアパス問題に直面します。女性研究者の育成においても、キャリアパスは大きな課題となっています。そこで、昨年度に続き、蛋白質科学会若手育成及び男女参画活動共催でキャリアセミナーを開催することにしました。

本セミナーは、話題提供とパネルディスカッションの二部構成となっています。前半部では博士課程に進学したのち、アカデミアではない進路を進んだ方々のキャリアパスの例や考え方を講演していただきます。パネルディスカッションでは、前半部の話題をもとに、博士となることの意味を考え、蛋白質科学に携わる人々が将来を考える一助となる議論を展開したいと思っています。皆様の積極的な参加を期待しております。また、パネリストへ立候補される方も歓迎いたします。

### ■話題提供

「フロンティアを開拓し続ける」

宇佐美 篤（株式会社東京大学エッジキャピタル (UTECH) パートナー）

博士号取得後、シンクタンクで事業戦略立案業務に従事。UTECHではベンチャーキャピタリストとして技術系ベンチャーへの投資、経営支援を行う。現在5社の社外取締役等を兼務。起業家、発明者らとのフロンティア開拓の取り組みを通じたキャリア観についてお話しします。

「博士のノンリサーチキャリアパスとしてのファンディングエージェンシー」

矢口 邦雄（国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 創薬戦略部 医薬品研究課 主幹）

博士号取得後、ポスドク研究員、科学広報職を経て、ファンディングエージェンシーにて医療分野の研究費配分に関わる仕事に携わっています。研究者のノンリサーチキャリアへの転身や、ファンディングエージェンシーでの経験などについてお話ししたいと思います。

「科学の楽しさを共有したい」

白瀧 千夏子（自然科学研究機構 生命創成探究センター）

博士号取得後、東京工業大学でポスドクとして勤務後、蒲郡市生命の海科学館の科学コミュニケーターに転身。2018年1月より自然科学研究機構に勤務し、現在、同機構・生命創成探究センターの研究連携コミュニケーターとして奮闘中。

「どこに行ってもサバイバル、博士の価値を考える」

三田村 圭祐（協和発酵キリン株式会社研究員）

博士課程単位取得退学後、現職。大学院時代に海外短期留学や生化学若手の会活動（夏の学校実行委員、実験医学コラムなど共同執筆）を経験。入社後は抗体医薬品の研究開発に従事。進路やキャリアに悩んだ学生時代を振り返りながら社会人として博士号取得を目指す意義についてご紹介します。

### ■パネルディスカッション

ファシリテーター：谷中 冴子（分子科学研究所）

パネリスト：宇佐美 篤（UTECH）、矢口 邦雄（AMED）、白瀧 千夏子（ExCELLS）、三田村 圭祐（協和発酵キリン）、その他

企画担当：日本蛋白質科学会男女共同参画ワーキンググループ 谷中 冴子（自然科学研究機構 分子科学研究所）

## ■ 新企画 高校生・高専生 ポスター発表

新潟年会では、今後の生命科学分野を担う高校生・高専生と研究者の交流を図るため、高校生・高専生のポスター発表を新たに企画いたしました。是非ご聴講ください。

日 時：2018年6月27日（水）13：45～15：45

会 場：ポスター・展示会場（朱鷺メッセ2階 メインホール）

## ■ 事務局連絡先

〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14 新大阪グランドビル6F

TEL：06-6350-7163 FAX：06-6350-7164 E-mail：pssj2018@aeplan.co.jp

年会ホームページ：<http://www.aeplan.co.jp/pssj2018/>

会期前日～会期中（6月25日（月）～28日（木））

年会本部：朱鷺メッセ2階 小会議室202 TEL：080-4137-9157（事務局担当者 携帯）